

平成25年第8回 大山町教育委員会 議事録

日 時 : 平成25年5月22日 (水)

午後2時～

場 所 : 名和公民館 第1会議室

出席委員	1番	小原康正	2番	金田吉人	3番	湊谷紀子
	4番	林原浩子	5番	山根 浩	6番	伊澤百子

その他の出席者 教育次長 (齋藤)、幼児教育課 課長 (林原)、社会教育課長 (手島)、学校教育課 課長補佐 (井上、佐藤)

参 観 人 2人

日 程

1. 開会宣言 (午後2時00分)

委員長 会議時間の決定ですが、2時より終了目標を3時30分としたい。

2. 議事日程の報告

日程第1 会議時間の決定

自 午後2時00分 至 午後3時30分

日程第2 教育長報告並びに連絡事項

教育長 4月24日～5月22日までの報告事項、5月31日までの今後の予定について説明。

- 今日には計画訪問の3校目ということで大変お世話になった。
- 4月24日には、大山町青少年育成指導委員会と学校では全国学力・学習状況調査が行われた。調査の結果は8月終わり頃にでるのではないか。
- 5月1日には隠岐郡海士町の方が学校給食センターの視察に来られた。
- 2日には第1回目の社会教育委員協議会、公民館運営審議会の合同会議が行われた。
- 13日には臨時教育委員会、保育所教育課程等ヒアリング (7保育所)、午後は西部町村教育委員会連絡協議会に出席していただいた。
- 16日には大山・名和学校給食センターの運営審議会が開催され、今年も給食費の値上げは行わないこととなった。
- 19日には名和マラソンフェスタが雨の中行われ、1607名の参加で過去最高の人数であった。
- 20日には第38回人権尊重社会を実現する鳥取県研究集会実行委員会が開催され、研究集会の開催日が8月7・8日に決定した。

日程第3 議案 第1号

平成25年度準要保護児童生徒の認定等について

申請児童生徒数 2名 認定児童生徒数 2名

日程第4 議案 第2号

平成25年度指定学校の変更について

指定学校の変更の申し立て1件 認定件数 1件

3. その他

- 委員長 3校の計画訪問が終わって、色々気付かれたことはないか。
- 委員 今日の名和中学校の計画訪問は、昨年と比べると、とても良くなってきたと感じた。
- 学校教育課
課長補佐 先生方が明るく前向きで、気持ちが前面に出てきた。後は徹底することができれば成果が出てくると思う。
- 委員 名和小、名和中とも子ども達が落ち着いて勉強していて、年々良くなってきていると感じた。ただ体力が落ちてきていることが心配である。
- 委員 先日の新聞報道で、教育再生実行会議が英語の科目を小学校の正式教科へするように提言するという記事が掲載されていた。
- 教育長 これはあくまでも教育再生実行会議の提言である。英語が小学校の正式教科となるためには、その後中央審議会等で検討されてからである。英語が正式教科になるとどこかの教科の時間を削らなければならないという問題もでてくるし、かなり時間がかかる問題である。これらの動きには注意して見ておく必要はある。
- 英語の問題ではALTは学力の向上に本当に繋がっているのか、少し考える必要がある。小学校での英語は中学校に繋げていく英語活動でなければならないと思う。
- 委員 自分の中ではALTは発音に慣れるという意味で導入されたと思っている。学力向上への寄与は少しでもいいのではないか。
- 委員 もっとALTの先生を運動会や文化祭などで、生徒と一緒に活動をする機会を与えて欲しい。もう少し外国の話をしたり、生徒に積極的に関わって欲しいと思う。ネイティブな発音が聞けることはいいことだと思う。
- 委員長 数年前、初めてALTを見たときは補佐的な存在であったが、今は主となって授業をされている。世界を親しむということに大きく貢献されていると思う。当初の新鮮な感動から、ある程度時期がたったので、新たな活動の仕方も検討していく必要があるかなと感じた。

4. 次回の開催日程 平成25年6月6日 午後1時30分～

5. 閉会宣言 (午後3時35分)